

きしわだ 議会だより

令和8年2月1日 発行
No.202

編集：「議会だより」編集委員会
発行：岸和田市議会
〒596-8510 岸和田市岸城町7-1
☎072-423-9665



ホームページ



議案書



議会録画中継



議長・副議長より市長へ提案書・提言書を提出

令和7年
第4回
定例会

物価高騰対策などを盛り込んだ補正予算案を可決

第4回定例会では、市長から提案された条例改正や補正予算など議案23件と議員提出による条例改正や意見書採択についてなど議案7件を審議しました。

このほか、一般質問では18人の議員が市の重要課題に対して見解をたしました。

定例会の概要

会期

12月5～18日の14日間

本会議1日目（12月5日）

監査結果及び専決処分各報告
補正予算などの議案の上程
各常任委員会への付託
一般質問

本会議2・3日目（12月8・9日）

一般質問

文教民生・事業・総務常任委員会
（12月11・12・15日）

付託議案の審査

庁舎建設特別委員会（12月16日）

特定事件の調査

本会議4日目（12月17日）

補正予算の議案上程

予算常任委員会への付託

付託議案の審査

本会議最終日（12月18日）

付託議案の審査結果報告、討論、採決

公平委員選任への同意

意見書の上程、討論、採決

議会運営委員会による閉会中の継続調査の申出

お知らせ

令和7年12月25日付で、永野紗代議員が一身上の都合により辞職されました。
なお、今回の議員辞職に伴う市議会議員の繰上補充及び補欠選挙は、公職選挙法に基づき行いません。



各委員会における審査の状況

文教民生常任委員会

こども誰でも通園制度実施のための議案や、林野火災の予防に関する注意報や警報発令のための議案などを審査し、満場一致で原案を可決しました。

事業常任委員会

令和8年度からの指定管理者を指定するための議案（自泉会館、中央公園、都市公園など）などを審査し、満場一致で可決しました。
議員提出の動物の愛護及び管理に関する条例の制定議案について審査しましたが、賛成少数で原案を否決しました。

総務常任委員会

人事院勧告に伴う職員の給与改定のための議案などを審査し、原案を可決しました。また、市議会議員及び市長の選挙時のポスターやビラ代の上限額を引き上げるための議案については、ポスター代の上限額を上げる規定を削除する修正案が提出されましたが、賛成多数で原案を可決しました。
議員提出のパートナーシップ宣誓手続条例の制定ほか2件について審査し、賛成少数で原案を否決しました。

庁舎建設特別委員会

参加事業者がなかったためプロポーザルを中止した後、関心のある事業者に対して行ったヒアリング結果をふまえ、事業手法を設計施工分離発注方式に変更することや、完成予定を令和13年度から14年度に変更することなどの報告を受けました。

予算常任委員会

物価高騰対策や教育環境の充実につながる補正予算などを審査し、満場一致で原案を可決しました。主な内容は、次のとおりです。

◇物価高騰対策◇

◇低所得世帯に対し1人当たり5千円の給付
◇0歳から18歳までの子ども1人当たり2万円の給付

◇令和8年8月検針分から半年間の水道基本料金を全額減免するための料金システムの改修

◇教育環境の充実◇

◇令和8年度からの学級編成基準の改定による支援学級数の増加に伴う、空き教室及び既存教室への空調やパーティションの設置



3月定例会の日程(予定)

開催日	会議名
2月18日(水)	本会議
19日(木)	
24日(火)	文教民生常任委員会
25日(水)	事業常任委員会
26日(木)	総務常任委員会
27日(金)	庁舎建設特別委員会
3月2日(月)	予算常任委員会
3日(火)	
4日(水)	本会議
9日(月)	
11日(水)～18日(水)	予算常任委員会
24日(火)	本会議

- 開会時間については、ホームページをご確認ください。
- 傍聴受付は、市役所新館3階の議会受付まで。
- 本会議を、テレビ岸和田、ラヂオきしわだで放送します。詳細は各放送局のウェブサイトをご確認ください。また、委員会は市議会ウェブサイトで生中継します。



委員会視察を行いました

文教民生常任委員会(10月30・31日)

東京都武蔵野市 武蔵野プレイス
「武蔵野プレイスについて」

東京都江東区
「学校選択制度について」

総務常任委員会(10月30・31日)

東京都荒川区 荒川区自治総合研究所
「荒川区自治総合研究所と荒川区民総幸福度(GAH)の取組について」

静岡県浜松市
「SNSを活用した情報発信について」

- 視察概要と視察報告会の要点記録は先進都市視察の年度別委員会視察のページからご覧いただけます。



令和7年度政策討論会 市長へ提案書・提言書を提出

政策討論会とは

市政に関する重要な施策について共通認識を醸成するとともに、政策水準を高めるため、活発な意見交換を行うことを目的とした討論会です。

全議員が3つの分科会に分かれ、下記のテーマで令和7年5月から10月まで6回の政策討論を重ねてきました。各分科会で討論内容がまとまったため、提案書・提言書として佐野市長へ提出しました。

- ・ベイエリアのリノベーションについて
- ・学校給食における地産地消の推進について
- ・郷土愛について

- これまでの各分科会の要点記録や提出した提案書・提言書は政策討論会のページでご覧いただけます。



■ 議員の質問文については、本人の意思を尊重し、原文のまま掲載しています。



市の努力で30人学級の実施を



町会・自治会の持続可能性確保
に向けた取り組みについて



生活保護担当課への同行議員
共産13回、公明10回



● 2021年より小学校で実施された35人学級が、今年中学校に進む予定である。先進国では20人台が一般的で35人でもまだ多く、市の子どもの状況には学習の遅れと不登校の急増の課題がある。国の教育再生会議の調査研究では「小規模学級ほど授業態度がよく、学習意欲が高まる、不登校を改善、不利な家庭環境の子どもの学力向上に効果がある」と報告されている。教委より学級規模は市が判断するものではないとの答弁があったが、府教委の文書では市教委が教育上必要と判断する場合は少人数学級を実施できるとあり、答弁の誤りを指摘した。子どもたちの状況を改善するため、さらなる30人学級の実施を市長に求めた。

● 本市は令和7年4月に大阪広域水道企業団と統合した。その内容は今までどおり職員は技術継承や地域密着型の対応が維持され、水道料金も従来どおりであると確認した。市民にとって重要な水道を守っていくためにも今後継続して企業団と密に連携していくことを要望する。● 私立高校無償化により公立高校などのあり方も変わってくる。多くの学生を募るには他にない特別な学科の創設が必要であると考え。AIが社会の基盤となるため、高校の学習も今後変わるだろう。現在、教育分野で取り入れられているeスポーツがまちづくりにも期待されている。時代の先端をいく専門的な知識を持つ指導者育成の学科創設を要望する。



大阪広域水道企業団と市の連携
市立産業高校の学科



義務教育の支援と平時も災害時も安心の再エネ防犯灯
南 加代子（公明党）



チビッコホームの待機児童について
ほか



● 不登校や通いづらさを抱えた子どもたちに、義務教育終了後も切れ目なく支援につながる入口が必要である。教育センター内に「子ども未来キャリア窓口」を設け、就労や学びなど多様な相談に対応できる専門職の常勤配置を要望。● 暗闇を照らすソーラー式防犯灯や街路灯は、平時も災害時も避難誘導の道しるべとなる命のインフラである。環境施策として位置付け、まずは市がモデル事業として取り組む必要がある。ゆめみヶ丘では企業からも協力の声があり官民連携の可能性が広がっている。補助金制度も従来型との見直しを図り、再生可能エネルギーを活用した光源整備を市全体で推進し、脱炭素社会の実現につなげるよう要望。

● 新庁舎建設に係る公募型プロポーザルの参加事業者がなく、令和7年9月24日付で中止と公表された。その背景には建設業界の人手不足だけでなく、市のイメージの悪さのほか事業条件や契約金額など複合的要因があった可能性は否定できない。信頼回復のため、現実的で参加しやすい事業手法への見直しと市民への進捗状況の周知を要望。● 心技館の今後について現状維持の方針は変わらないとのこと。庁舎移転後も多くの市民に喜ばれる利活用を要望。● 港まつり花火大会は、物理的に無理と判断され中止ではなく廃止となった。復活を望む市民の声も多いため、有志を募り自主開催を実現した際は後方支援など市の協力を要望。



新庁舎建設の進捗状況について
ほか



介護認定の事務の効率化について
その他の質問 ○ 中小学校の適正規模、適正配置について



市民の健康を守る取り組みについて
松本 妙子（公明党）



● 問 市民の健康を維持することは医療費の抑制にもつながるため、病気の予防や早期発見が重要。健康診断や検診・予防・取り組みなどの充実を求めるが、状況はいかがか。● 答 国民健康保険被保険者の特定健診受診率向上のため、ハガキによる受診勧奨や、「おおきか健活マイレージアスマイル」を活用した本市独自のポイント付与を行っている。また、医師会協力のもと、特定健診について広報紙への記事掲載や患者への受診勧奨に努めていただいている。小中学校では、がんの特徴・実態・原因及び予防についての授業を実施している。介護予防は、百歳体操など通いの場への支援を地域包括支援センターと連携し実施している。

■ 定例会において、議員が市の施策の状況や方針などについて、報告、説明を求めたり質問したりすることを一般質問といいます。（発言順に掲載）



産廃施設建設で環境・健康は？
補聴器補助制度早急に！



ワールドマスターズゲームズ（WMG）
2027関西の取り組み状況



能登から学ぶ災害対応とBMX
コースの委託運営について



● 1 忠岡町では、産廃焼却施設誘致計画の白紙撤回を公約に掲げた是枝町長が当選したが、計画は継続中のままである。本市市長はよその自治体のことだからという態度であったが、市民市長はよその環境・健康被害は明らかである。また、市民約70人を含む270人以上からの不安と疑問を訴える意見書が、府と忠岡エコサービスに提出された。本市の現状と今後について質問し、府への答申については市民の健康と環境を守る立場で市民の声を反映するよう要望した。● 2 加齢性難聴に対する補聴器購入費補助については、6月議会会で「前向きに検討」との答弁があり、市民は期待している。一人でも多くの市民に喜ばれる制度にと要望した。



学力向上への取り組みについて
ほか



乗り合いタクシー、学校プール
授業について



カムチャツカ半島地震津波に伴う水門閉鎖について
ほか



● 1 岸和田市の小中学校では、全国学力テストなど、厳しい結果が続いている。本市は基礎学力に焦点をあてているが、子どものやる気・意欲を高める資質の向上が必要である。そのために、自ら問い自ら学ぼうとする、自学自習に特化した授業改善と環境づくりを強く求める。● 2 サポートルーフエスパーでは、地域や市立産業高校などとの交流で社会経験が出来るよう、イベントなどを充実させ、保護者を含めて子どもたちへの支援の充実を図るよう求める。● 3 岸和田市奨学金返還支援助成金の事業は、企業の雇用確保や若者の市外転出抑制に効果が認められるが、最終年度となっている。事業の継続と対象者となる条件の緩和を求める。



大芝幼稚園の廃園と春木・大芝こども園について
井舎 英生（無所属フオーラム）



タウンミーティングの対応について
経済対策における対応について



本市職員の採用・働き方について
宇野 真悟（無所属フオーラム）



● 1 山滝校区で子育てしやすい山滝こども園を創ろうと市長へ提案した。● 2 大芝幼稚園の廃園により、春木・大芝こども園への危険な通園路改修・臨時の通園バス・園庭の完成後に転園を要望する保護者の願いを市長へ伝えた。● 3 小中学生が求める30人学級を実現するために教員60人加配の年間予算3億6千万円を提案した。● 4 忠岡の産廃焼却炉から猛毒ダイオキシンが岸和田へ飛散してくる危険な問題を提起した。

● 1 市長によるタウンミーティングが全校区で行われたが、市民への参加呼び掛けの仕方が各校区で異なり、タウンミーティングの開催を知らない市民もあった。また、会場で出た意見の内容も明らかになっていない。来年度も実施される予定であるため、市民に開催を周知し、多くの市民が参加できる手法をとり、出された意見を公開することを求める。● 2 国の経済対策として約14億円が交付される予想である。物価高騰で苦しむ、市民・事業者に対する支援策は急務である。前回行われた水道代補助などのように、全世帯に行き届く方法を視野に入れた検討をし、市民・事業者に対する支援策をなるべく早く早く実施することを求める。

● 問 本市では技術系職種を中心に募集人数を充足できていないが、令和22年ごろには日本の労働人口は現在の8割になることが予測されている。本市の正規職員数は約2000名であるので、4000名も減少することとなる。他の業界でも人手不足が進むなか、非正規職員の増員や業務委託では対応できないと考えるが、本市の対応はどうか。● 答 現在、行政手続きのオンライン化、BPR推進、デジタル人材の育成やRPAなどの先進技術活用に取り組んでおり、さらなる行政DX推進による業務効率化を図っていく。また、職員が最大限に力を発揮し、長期的に意欲を持って働くことができるよう職場環境や待遇の改善に努めていく。

● 1 カムチャツカ半島地震津波に伴う水門閉鎖について。令和7年7月30日の津波注意報発表時に、市内の水門2ヶ所が閉鎖できなかった。原因確認と今後の安全対策を要望する。● 2 市内沿岸部における防災対策について。一時避難場所、避難所、津波避難ビル、災害備蓄物資などのさらなる周知充実を要望する。● 3 旭・太田こども園の現状について。本市初の公立認定こども園の現状報告と、この経験を順次開園することも園に生かすよう要望する。● 4 オーガニック給食について。発達障害や自閉症の子どもたちが急増している原因の一つに農薬や化学肥料が挙げられる。こどもたちを守るためオーガニック給食の導入を要望する。

● 1 能登半島地震における情報伝達について、孤立集落が発生し、安否が確認できない状況が続くなど様々な課題が浮き彫りになった。これらを参考に本市における災害時の情報伝達・受援体制・臨海部の防災対策等について強化を求めた。● 2 随意契約によりNPO法人ドゥールズが管理運営を委託されているサイクルピア岸和田BMXコースについて、サービス低下を訴える声が急増している。2011年のオープン以来多額の公費（約5億円）が投入されていることや、世界的な大会WMG2027の開催を控えた今こそ、所管や委託事業者の見直しを含む運営体制の再構築、人員配置の強化、安全管理の徹底を進めることを要望した。

…市政についての議員の質問と、市長など執行機関の回答を掲載しています。

…市政に対して議員が質問などをしたうえで、特に要望した内容を掲載しています。



全会一致で可決した議案



議案番号	件名
議案第 86 号	岸和田市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
議案第 89 号	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について
議案第 90 号	一般職の職員の給与に関する条例及び会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正について
議案第 91 号	岸和田市道路占用料条例の一部改正について
議案第 92 号	岸和田市火災予防条例の一部改正について
議案第 93 号	岸和田市立公民館及び青少年会館の設置、管理等に関する条例の一部改正について
議案第 94 号	令和 7 年度岸和田市一般会計補正予算（第 3 号）
議案第 95 号	令和 7 年度岸和田市自転車競技事業特別会計補正予算（第 2 号）
議案第 96 号	令和 7 年度岸和田市下水道事業会計補正予算（第 2 号）
議案第 97 号	令和 7 年度岸和田市病院事業会計補正予算（第 2 号）
議案第 98 号	指定管理者の指定について（岸和田市立自泉会館）

議案番号	件名
議案第 99 号	指定管理者の指定について（岸和田市立大沢山荘）
議案第 100 号	指定管理者の指定について（岸和田市中央公園等）
議案第 101 号	指定管理者の指定について（岸和田市都市公園・児童遊園等（北側））
議案第 102 号	指定管理者の指定について（岸和田市都市公園・児童遊園等（南側））
議案第 103 号	指定管理者の指定について（岸和田市立体育館・運動広場等）
議案第 104 号	工事請負契約の一部変更について（岸和田市立八木北小学校長寿命化改修工事（電気））
議案第 105 号	工事請負契約の一部変更について（岸和田市貝塚市斎場整備運営事業（建設工事））
議案第 106 号	財産取得について（災害用自動ラップ式トイレセット）
議案第 107 号	公平委員会の委員選任につき同意を求めるについて（ <small>たむら かずや</small> 田村 一也氏）
議案第 108 号	令和 7 年度岸和田市一般会計補正予算（第 4 号）



賛否が分かれた議案



公…公 明 党 / 共…日本共産党 / フォ…無所属フォーラム / に…に じ の 会
未…きしわだ未来 / 次…次世代政策会議 / 維…大阪維新の会 / 無…無所属クラブ
○…賛成 ×…反対 / ※議長は表決しません

議員名など ※議員名上段は議席番号 下段は会派名略称			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	結 果		
			小	永	藤	中	高	河	海	昼	田	殿	反	宇	烏	南	井	友	西	桑	岩	米	京	松	中	岸			
			西	野	原	岡	比	合	老	馬	中	本	甫	野	野	公	舎	永	田	原	崎	田	西	本	井	田			
議案番号	件 名	未	無	維	維	に	に	共	ヲ	共	に	未	ヲ	未	公	ヲ	公	次	公	公	公	次	公	共	共				
議案第 87 号	岸和田市の議会議員及び長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例及び岸和田市の議会議員及び長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部改正について	修正案	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	議 長	×	×	×	×	欠 席	×	×	×	×	×	×	否決		
		原 案	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第 88 号	岸和田市事務分掌条例の一部改正について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	可決	
市議案第 9 号	岸和田市動物の愛護及び管理に関する条例の制定について	○	×	○	×	○	○	×	×	×	○	○	×	議 長		×	×	×	○		欠 席	×	×	○	×	×	×	否決	
市議案第 10 号	岸和田市パートナーシップ宣誓手続条例の制定について	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×			×	×	×	×			×	×	×	×	×	×	×	否決
市議案第 11 号	岸和田市長の政治倫理に関する条例の一部改正について	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×			×	×	×	×			×	×	×	×	×	×	×	否決
市議案第 12 号	政治倫理の確立のための岸和田市長の資産等の公開に関する条例の一部改正について	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×			×	×	×	×			×	×	×	×	×	×	×	否決
市議案第 13 号	物価高騰に見合う高齢基礎年金等の支給額改善を求める意見書	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○			○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○
市議案第 14 号	米価の抑制及び米の安定供給を求める意見書	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○		○	○	○	×		○	○	○	×	○	○	○	可決	
市議案第 15 号	トラバサミの製造・販売禁止を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	可決			



意見書
(要旨)

可決された意見書の全文は、下記のQRコードよりご覧ください。



市議案第 13 号

物価高騰に見合う高齢基礎年金等の支給額改善を求める意見書

2025 年度の年金額は 1.9% のプラス改定となったが、2024 年の消費者物価指数は 2.7% で、物価の高騰から見れば年金額は実質 0.8% の削減となり、高齢者の生活に深刻な影響を及ぼしている。相次ぐ年金削減などにより高齢者の生活保護受給者が増えてきているが、老後の保障は、生活保護ではなく年金制度であるべき。ついで、年金受給者の命と暮らしを守り、地域経済を活性化させるため、物価の高騰に見合う年金改定を速やかに行うよう強く求める。



市議案第 14 号

米価の抑制及び米の安定供給を求める意見書

昨年来、スーパー等での米の販売価格が、昨年の 2 倍以上に達するなど、異常な値動きを見せており、家計を圧迫している。政府は、米価高騰の抑制や流通の目詰まりを解消するため、備蓄米の活用を実施したが、米の価格上昇は続き、新米が出回る秋になっても上昇傾向は収まらない状態である。ついては、政府において、生産者、消費者双方にとって納得のできる米の価格の抑制に努めるとともに、米の安定供給に向けた抜本的な対策を講じるよう強く要望する。



市議案第 15 号

トラバサミの製造・販売禁止を求める意見書

狩猟用わなの一つであるトラバサミは、その危険性から法令で原則使用禁止となっているものの、インターネット販売で簡単に購入できる状態となっており、市内でも今年 3 月には、脚にトラバサミがついた状態で大けがを負った猫が発見されている。動物や人間にも大けがを負わせる可能性のあるトラバサミについて、使用の全面禁止、販売の禁止、違法に販売や購入した者への罰則を設けることの 3 点の措置を、早急に講じるよう求める。

